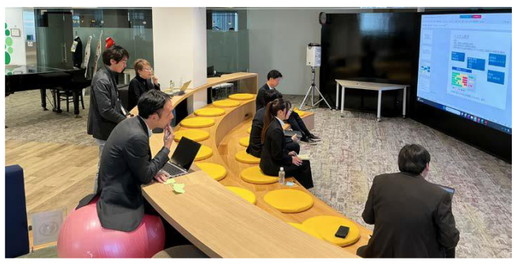
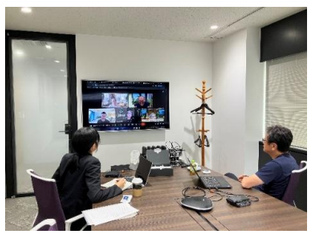
プログラム名 （40字以内）	経済同友会　ジョブシャドウイング・プログラム		
団体名/所属	公益社団法人　経済同友会		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査
募集人数	11名	選考対象	学部学生・大学院学生（修士課程）
活動方法	現地活動を行う		
参加者に求めるもの	本学の学部（前期・後期課程）又は大学院研究科・教育部の修士課程相当に在籍する正規課程生を対象といたします。 参加にあたっては、普段触れる機会の少ない社会や企業活動に前向きにチャレンジし、自身の将来像を考える姿勢を期待しています。 また、プログラムを通じてリーダーや企業の方との交流から積極的に学ぼうとする意欲を持つことを歓迎します。		
活動期間	**ジョブシャドウイング** 実施期間：2027年2月中旬～3月下旬の間で1日 実施形式：対面 実施場所：受入企業のオフィス ※詳細は「2026年度ジョブシャドウイングプログラム受け入れ企業日程」をご確認ください。	主な活動予定場所	企業のオフィス（東京都内）
プログラム実施の目的	学生が企業のトップリーダーに一日同行し、その思考や行動に触れることで、社会や組織の意思決定のあり方を体感することを目的としています。 こうした経験を通じて、自身のキャリアを考えるきっかけとすることをねらいとしています。		
具体的な内容(800字程度)	経済同友会「教育革新委員会」では、高等教育機関で属する学生を対象に、キャリア選択に関する幅広い意識の醸成を図る観点から、本会会員である経営者に一日同行する「ジョブシャドウイング・プログラム」※を実施します。就職活動に先立つ段階から企業と接点を持ち、経営者が何を考え、どのように業務を遂行しているかを実際に見学することで、自らのキャリア選択を考える一助としていただきたいと考えております。併せて、学生の参加と気づきを今後の本会活動や受け入れ企業の取り組みに活かすことで、企業と高等教育機関の架け橋へとつなげていきたいと考えています。 ※ジョブシャドウイングとは：企業の役員に1日同行し、意思決定のプロセス、マネジメント、職場でのコミュニケーションを“観察”を通して学ぶキャリア教育プログラムです。実務を行うインターンとは異なり、トップマネジメントの視点を間近で体感できる、深い学びを得られる機会です。 ■ このプログラムで得られること ・経営者・役員の考え方や意思決定のスピード・基準に触れられる ・会議・打合せなど、普段は見られない“リアルな現場”を観察できる ・多様なキャリア観・リーダー像を知ることができる ・自身のキャリア志向や価値観を見つめ直すきっかけになる 【当日のプログラム例】 以下は一例であり、受け入れ先企業によって異なります。 〇A社（情報・通信業） 09:00～11:00【定例】次世代ボードユニット 11:00～12:00【説明】「 自社サービス 」について 13:00～13:30 ブロック（午前中の振り返り・質疑応答） 13:30～14:30 自治体派遣社員報告会 14:30～15:00 商品販促定例 15:00～15:30 ブロック（午後の振り返り・質疑応答） 15:30～16:00【説明】社内会議 16:00～16:30 ブロック（会議参加準備） 16:30～17:30 技術アドバイザリーボードユニット 17:30～18:30 まとめ、レポート作成 〇B社（エンターテイメント業） 09:00 ～ 9:20 オフィスツアー 09:30 ～ 10:00 経営者とのMeet & Greetおよびブリーフィング 10:05 ～ 10:25 経済同友会へ移動 10:30 ～ 12:30 経済同友会　会合参加 12:30 ～ 13:00 オフィスへ移動 13:00 ～ 14:00 ランチ　経営者および人事責任者とのランチ 14:00 ～ 14:15 社内会議 ＊英語開催。1時間の会議のうち冒頭参加 14:15 ～ 15:00 社内製品デモンストレーション 15:00 ～ 15:45 パートナーシップチームの会議 15:45 ～ 16:30 広報チームの会議 16:00 ～ 16:30 1日のディブリーフィング　シャドウイングの1日の振り返り   ジョブシャドウイングの様子		
【総額】参加するための費用	自宅から企業オフィスまでの往復交通費		
【内訳】参加するための費用（宿泊費）	なし		
【内訳】参加するための費用(交通費)	自宅から企業オフィスまでの往復交通費		
【内訳】参加するための費用(その他)	なし		
備考	経済同友会会員企業のご協力のもと、このプログラムは実施されます。 企業経営者の各種調整の上で成り立っているため、参加決定後のキャンセルは原則として認めません。 内容をご理解のうえ、確実に参加する意思のある方のみお申し込みください。 プログラム中に撮影された写真は、受け入れ企業や東京大学のHP、パンフレットなどの広報・プロモーション媒体で使用されることがあります。 本プログラムは採用活動とは関係ありません。一方で、参加者が受け入れ企業への就職を制限されることもありません。 実施後には、経済同友会事務局による、アンケートやヒアリングにご協力いただきます。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.doyukai.or.jp/		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無			